

「鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集」作成協力者

○「鳥取県幼児教育振興プログラム」（改訂版）検討委員

鳥取市立美保保育園	園 長	西山 和子
認定こども園 美哉幼稚園・びさい保育園	園 長	西元 和夫
倉吉東保育園	園 長	大橋 和久

○「鳥取県幼保小連携カリキュラム」開発委員

鳥取市立賀露保育園	主任保育士	三村 敬子
認定こども園 倉吉幼稚園・保育園	副園長	日野 彰則
鳥取市立福部幼稚園	副園長	西山 徳子
認定こども園 鳥取第二幼稚園・おひさま保育園	教務主任	網尾 陽子
岩美町立みなみ保育所	副所長	森田るり子
湯梨浜町立とうごうこども園	園 長	角 陽子
大山町立名和さくらの丘保育園	園 長	溝上 智子
赤碕保育園	園 長	福田 泰雅
わかば園	園 長	松重真由美
幼保連携型認定こども園 キッズタウンかみごとう	園 長	田中 京子
鳥取市立城北保育園	副園長	小川 照美
鳥取市立湖南保育園	副園長	富田 澄恵

「鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集」作成アドバイザー

○「鳥取県幼児教育振興プログラム」（改訂版）検討委員（座長）

○「鳥取県幼保小連携カリキュラム」開発アドバイザー

鳥取大学地域学部	教授	塩野谷 斉
----------	----	-------

情報提供いただいた幼稚園・保育所・認定こども園・小学校 等

幼稚園

鳥取市立福部幼稚園
鳥取市立河原幼稚園
鳥取市立こじか幼稚園
鳥取大学附属幼稚園
愛真幼稚園
小さき花園幼稚園
鳥取第一幼稚園
鳥取第三幼稚園
鳥取第五幼稚園
修立幼稚園
鳥取ルーテル幼稚園
良善幼稚園
米子幼稚園
米子みどり幼稚園
みずほ幼稚園
東みずほ幼稚園
かもめ幼稚園
にしき幼稚園
西部あおば幼稚園
聖心幼稚園

小学校

鳥取市立醇風小学校
鳥取市立城北小学校
鳥取市立美保小学校
鳥取市立若葉台小学校
鳥取市立福部小学校
岩美町立岩美北小学校
岩美町立岩美南小学校
八頭町立郡家西小学校
湯梨浜町立東郷小学校
北栄町立北条小学校
南部町立会見小学校
伯耆町立岸本小学校
江府町立江府小学校

中学校

鳥取市立福部中学校

認定こども園

若桜町立わかさこども園
湯梨浜町立はわいこども園
湯梨浜町立たじりこども園
湯梨浜町立とうごうこども園
湯梨浜町立まつぎきこども園
湯梨浜町立あさひこども園
湯梨浜町立ながせこども園
湯梨浜町立わかばこども園
北栄町立北条こども園
北栄町立大誠こども園
北栄町立由良こども園
北栄町立大谷こども園
認定こども園
さくら幼稚園・さくら保育園
認定こども園 ひかりこども園

認定こども園
鳥取第四幼稚園・はっぴい保育園
認定こども園
鳥取第二幼稚園・おひさま保育園
認定こども園
稲葉幼稚園・稲葉保育園
幼保連携型認定こども園
キッズタウンかみごとう
認定こども園 かいけ心正こども園
認定こども園 あけぼの幼稚園
認定こども園
鳥取短期大学附属幼稚園
鳥取短期大学附属保育園
認定こども園 聖テレジアこども園
認定こども園
倉吉幼稚園 倉吉保育園
認定こども園
美哉幼稚園 びさい保育園

保育所

鳥取市立賀露保育園
鳥取市立美保保育園
鳥取市立美保保育園 杉の子分園
鳥取市立みたから保育園
鳥取市立湖南保育園
鳥取市立城北保育園
鳥取市立千代保育園
鳥取市立福部保育園
鳥取市立河原保育園
鳥取市立西郷保育園
鳥取市立こじか保育園
鳥取市立すくすく保育園
米子市立こたか保育園
境港市立あがりみち保育園
境港市立なかはま保育園
岩美町立浦富保育所
岩美町立みなみ保育所
八頭町立国中保育所
八頭町立安部保育所
智頭町立諏訪保育園
三朝町立竹田保育園
琴浦町立劬保育園
琴浦町立琴浦保育園
琴浦町立成美保育園
南部町立さくら保育園
伯耆町立ふたば保育所
伯耆町立こしき保育所

大山町立大山きやらぼく保育園
大山町立庄内保育所
大山町立名和さくらの丘保育園
日吉津町立日吉津保育所
日南町立にちなん保育園
日南町立にちなん保育園分園 石見保育園
日野町立ひのっこ保育所
江府町立子供の国保育園
むつみ保育園
めぐみ保育園
わかば台保育園
津ノ井保育園
河崎保育園
わかば園
えんぜる保育園
倉吉東保育園
上北条保育園
みなと保育園
みどり保育園
赤碕保育園

児童発達支援センター

鳥取市立若草学園

鳥取県教育振興基本計画 ～未来を拓く教育プラン～

基本理念 自立して心豊かに生きる 未来を創造する 鳥取県の人づくり

自立して生きる力

- 生きていくために必要な知識、技能、教養を備え、学び続ける姿勢
- 主体的に考えて判断し、他者と協働しながら課題を解決していく力
- 志を高く持ち、自らの夢を描きながら粘り強く挑戦し、実行していく力

豊かな心と健やかな体

- 心とからだの健康づくりや体力の向上に取り組み姿勢
- 思いやり、たくましさ、感動する心など豊かな人間性を発揮できる力
- 文化、芸術、スポーツ、読書やボランティアなどの活動に積極的に取り組み姿勢

社会の中で支え合う力

- 人々との関わりを大切にし、コミュニケーションを豊かにとることのできる力
- 自他ともに尊重し、人権や命を大切にしていかに生きる姿勢
- 社会の一員としての自覚と規範意識を持ち自らを律する力

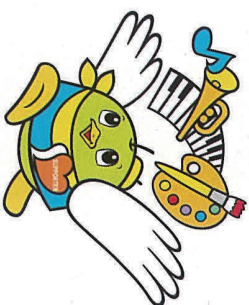
ふるさと鳥取県に誇りを持ち、未来を創造する力

- ふるさととの自然、歴史と伝統を守り、受け継ごうとする姿勢
- 地域やふるさとに誇りと愛着を持ち、その発展に貢献しようとする姿勢
- グローバルな視点を持ち、社会の変化に対応しながら新たな価値を創造していく力

基本理念を支える4つの「力と姿勢」

5つの目標と特に力を入れたい18の施策と重点取組

1 社会全体で学び続ける環境づくり	2 学ぶ意欲を高める学校教育の推進	3 学校を支える教育環境の充実	4 生涯にわたって運動、スポーツに親しむ環境づくり	5 文化、伝統の継承、創造、再発見
(1) 社会全体で取り組む教育の推進 ○学校、家庭、地域の連携、協力体制の構築 (2) 家庭教育の充実 ○保護者同士のネットワーク形成 (3) 生涯学習の環境整備と活動支援 ○図書館、博物館等の社会教育施設の機能の充実	(4) 幼児教育の充実 ○発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実、発展 (5) 学力向上の推進 ○スクラム教育等による校種を超えた連携の拡大 (6) 特別支援教育の充実 ○個々の障がいの種類や程度に応じた教育の提供 (7) 社会の進展に対応できる教育の推進 ○英語教育の充実、ICTの活用、手話の取組によるグローバルインパクトとコミュニケーション力の育成 (8) 豊かな人間性、社会性を育む教育の推進 ○いじめ、不登校等の未然防止、早期対応 (9) 健やかな心と体づくりの推進 ○学校と地域が連携した体力向上	(10) 人口減少期を好機と捉えた学校教育の充実 ○社会のニーズに対応した県立学校の在り方検討 (11) 特色ある学校運営の推進 ○学校裁量予算の活用やコミュニティースクール等、学校の自主性を発揮した取組推進 (12) 人的、物的な教育資源の充実 ○中長期的な観点での若手、学校リーダーの育成 (13) 安全、安心な教育環境の整備 ○食物アレルギー等現代的な課題に対応できる体制整備 (14) 私立学校への支援の充実 ○私立学校の多様な取組への支援 ※私立学校の所属は知事部局です。	(15) ライフステージに応じた運動、スポーツ活動の充実 ○幼児期からの運動習慣づくり (16) トップアスリートの育成 ○ジュニア期からトップレベルに至る体系的な指導体制等の充実 (17) 文化、芸術活動の一層の振興 ○子どもたちや若者が文化、芸術に触れ、感性を高める機会の提供 (18) 文化財の保存、活用、伝承 ○祭り、行事などを地域で伝承していく活動の支援	





夢や希望に向かって、学び続け、チャレンジするとつとりの子ども

めざす幼児の姿

遊びきる子ども



学びの基礎づくり

豊かな人間性

健康な体づくり

鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版）

～就学前教育の充実と幼児期から小学校への一貫した支援体制の整備～

《推進の柱》

1 幼児教育・保育内容の充実

2 教員・保育士等の資質の向上

3 小学校教育との連携推進

4 子育て・親育ち支援の充実

5 地域で支える幼児教育の推進

《基本方針》

- ・幼稚園教育要領・保育所保育指針に沿った幼児教育・保育の展開
- ・幼児教育・保育環境の改善
- ・特別支援教育の推進

- ・研修体制の整備
- ・研修内容の充実

- ・連携・交流の体制づくり
- ・つながりを意識した幼児教育・保育内容の充実

- ・「親と子の育ちの場」の充実
- ・子育て支援体制の充実 ・センター的機能の整備

- ・幼児教育関係組織の連携
- ・幼保一体化など新たな課題への対応
- ・地域に支えられた園づくりの推進

【幼児】

- ・文字や数字への興味関心が高い
- ・情報が得やすく知識が豊富
- ・素直で人なつっこい
- ・物があふれた中での生活
- ・基本的生活習慣の自立の遅れ
- ・コミュニケーションの能力が未発達
- ・小学校生活への不適應
- ・外遊びや直接体験の不足
- ・体の使い方が未熟で、体力・運動能力が低い
- ・自制心や規範意識の不足
- ・遊びこむ（遊びに集中・遊びに広がり・試行錯誤のある遊び等）体験の不足

【保護者】

- ・園行事への参加率が高い
- ・我が子へ愛情をかけている
- ・公的な場でのマナーなど規範意識の低下
- ・子育てよりも自分のことを優先
- ・しつけ、子育てを幼稚園や保育所にまかせがち
- ・コミュニケーション能力、人となつがる力の弱さ
- ・子育ての孤立化・子育て不安や情緒不安定

【地域・社会】

- ・少子・核家族化
- ・身近な自然や遊び場の減少
- ・子育て支援体制整備の充実と活用
- ・メディアへの依存
- ・近所の人や地域とのつながりの希薄化
- ・育児情報の氾濫
- ・子ども同士で遊び、葛藤しながら成長する体験の機会の減少

【教員等】

- ・家庭や地域社会の教育力の低下に対応するための資質・専門性を高める必要
- ・教員等自身の多様な体験の不足
- ・保護者等との良好な関係を構築する力が未熟
- ・保育を構想し実践する能力が不足する傾向
- ・多様な発達や家庭環境に対応する力が必要

鳥取県の特徴

- ・女性就業率が高い
- ・保育所入所児の割合が高い
- ・長期間保育・長時間保育の子どもが多い

背景

概要版

鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版）

遊びきる子ども

～鳥取県のめざす幼児の姿～

このプログラムは、県教育委員会が知事部局をはじめ関係機関と連携して、0歳から就学前の乳幼児に対する幼児教育・保育の充実を図るための取組を示すものです。

乳幼児期に
ふさわしい
遊びと生活

関係機関が
つながる

専門性の向上

家庭教育を
支える

相互理解

平成25年3月

鳥取県教育委員会

鳥取県教育委員会事務局小中学校課 〒680-8570 鳥取市東町一丁目271番地
TEL 0857-26-7512 FAX 0857-26-8170 E-mail shouchuugakkou@pref.tottori.jp

遊びは

めざす幼児

遊びきる

遊びの楽しさは、子どもが**遊びたい**ことで始まります。そして、**遊びこ**ろさが深まったり広がったりしていきます。**遊びきる**ことにつながり、遊びきることでわっていくのです。

この満足感や達成感といった自己充を生み出すエネルギーになるのです。持ちの切り替えにつながるのです。

乳幼児期にふさわしい遊びと生活

1 幼児教育・保育内容の充実

P19

基本方針（1）幼稚園教育要領・保育所保育指針に沿った幼児教育・保育の展開

目標① 幼稚園教育要領・保育所保育指針の内容の理解推進

目標② 幼児教育・保育内容の充実

目標③ 学校評価・自己評価の実施

基本方針（2）幼児教育・保育環境の改善

目標① 幼児教育・保育環境の整備

基本方針（3）特別支援教育の推進

目標① 園内体制の整備

目標② 個別の(教育)支援計画の作成・活用

5領域について～指導のポイント～

健康な心と体づくり

自立心と人とかかわる力

思考力の芽生え

言葉の獲得

表現する力

P23

友達とたっぷり遊ぶ時間と場を保障し、心ゆくまで遊びきることができる環境を構成することが必要です。

わあ、楽しいなあ
こんなに深くなったよ

【驚き・感動】【満足感】

【楽しさ】【有能感】【充実感】

水を入れるよ【提案】【意欲】

くずれるからだめだよ【葛藤】

じゃあ、固まってからにする

【折り合いをつける】

汚れなんか気にしてられない

【夢中】【没頭】【集中】

【探究心】【真剣】

専門性の向上

2 教員・保育士等の資質の向上

P39

基本方針（1）研修体制の整備

目標① 計画的・組織的な研修の推進

目標② 研修体系の整備

基本方針（2）研修内容の充実

目標① 課題に基づいた研修の充実

目標② 幼保一体化に向けた研修の充実

幼稚園・保育所等では、研修の体制を整備したり、研修の方法を工夫したりして、全教職員が共通理解のもと研修を進められるようにしましょう。

P44

相互理解

3 小学校教育との連携推進

P49

基本方針（1）連携・交流の体制づくり

目標① 幼児・児童の交流活動の推進

目標② 幼稚園・保育所・認定こども園・小

基本方針（2）つながりを意識した幼児教育・保育

目標① 接続期のカリキュラムの作成

目標② 地域における連携体制の整備

は 学 び

幼児の姿

る子ども

たいという意欲から、自ら遊びだす
こむことで、遊びの楽しさやおもしろ
いきます。十分に遊びこむことが遊
ことで心地よい満足感や達成感を味

己充実感が自信となり、新たな遊び
す。このエネルギーが育つことで気

い川にしようよ

共通の目的】

失敗してもあきらめない

【チャレンジ】

おもしろそうだね

【興味関心】

どうしてかな

どうすればうまくいくのかな

【気づき】【探究心】【試行錯誤】

・小学校教職員の連携・交流の推進

保育内容の充実

P50

スタートカリキュラムの
例を掲載しています。

関係機関がつながる

5 地域で支える幼児教育の推進

P73

基本方針（１）幼児教育関係組織の連携

目標① 連携体制の整備

目標② 市町村における幼児教育の充実に向けた政策プログラムの策定

基本方針（２）幼保一体化など新たな課題への対応

目標① 幼稚園・保育所・認定こども園の連携推進

目標② 認定こども園の充実

基本方針（３）地域に支えられた園づくりの推進

目標① 地域資源の活用

家庭教育を支える

4 子育て・親育ち支援の充実

P59

基本方針（１）「親と子の育ちの場」の充実

目標① 多様な場を活用した交流機会の提供

目標② 保護者の育ちを応援する学びの機会の充実

目標③ 親と子の生活習慣づくりの支援

基本方針（２）子育て支援体制の充実

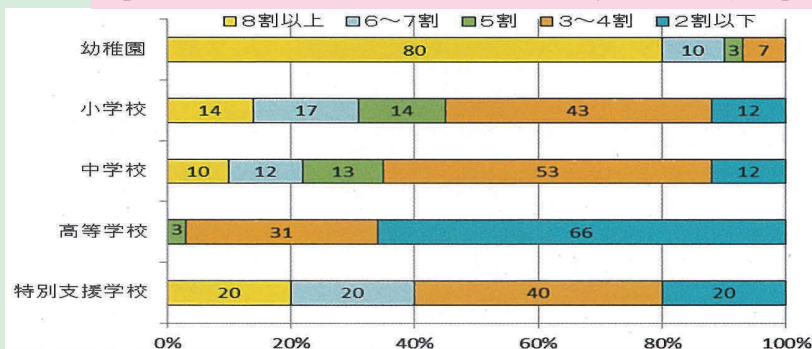
目標① 関係機関と連携した子育て支援体制の充実

目標② 家庭や地域における子育て支援体制の充実

基本方針（３）センター的機能の整備

目標① 幼稚園・保育所・認定こども園におけるセンター的機能の充実

【PTA 研修会、学級学年懇談会等への保護者の参加状況】



就学後の PTA 研修会、学級学年懇談会では、参加者
が固定化し、参加人数も減少しています。保護者同士が
つながる研修会や懇談会の工夫が求められます。

P60

推進の柱に沿った主な施策

推進の柱1

P20

幼児教育専任指導主事・保育専門員による園訪問



鳥取県教育委員会には幼児教育専任指導主事が、鳥取県福祉保健部には保育専門員が配置されています。訪問を通して、園の現状と課題の把握、園内研修支援、小学校との連携推進、情報提供など、各幼稚園・保育所・認定こども園、地域の実態に応じた支援を行っています。

推進の柱2

P46

幼児教育・保育相互理解研修

幼保一体化への移行を踏まえ、希望する幼稚園・保育所の教職員が設置者の垣根を越えて、幼稚園・保育所・認定こども園・幼保一体化施設で行う1日以上保育体験研修を支援します。

- ・施設見学
- ・保育参観・参加
- ・給食
- ・協議 他



推進の柱3

長期社会体験研修

P52

小学校教員の幼稚園・保育所における長期社会体験研修(イメージ図)

【研修内容】

- 保育体験を通して、幼児教育や幼児期の発達について理解する。
- 主に5歳児を担当し、幼児期の指導及び育ちを踏まえた小学校低学年での指導のあり方について研修する。

【現状と課題】

- ・幼児と小学校の相互理解が不十分
- ・小学校入学時における児童の戸惑い

【対応策】

- ・幼児と小学校の教員・保育士の交流・連携の推進による相互理解と教育内容・指導方法の見直し・改善(幼保小接続カリキュラムの作成、幼児と児童の合同活動や生活科の指導計画の見直し等)
- ・幼保小連携推進の教員の育成

【研修生】

- ・幼稚園・保育所での保育体験(主に5歳児の保育)
- ・テーマをもって研修
- ・交流・連携の調整役
- ・県教育センターの専門研修、幼稚園教員・保育士の合同研修会等への参加
- ・県教育委員会が開催する連絡協議会への参加

【市町村】

- ・連絡協議会への参加
- ・研修者・幼稚園・保育所・小学校への支援・助言

【研修後】

- ・地域の幼保と交流・連携担当
- ・小学校・幼稚園等の研修会での成果発表等

【県】

- ・連絡協議会の開催(県教育委員会、市町村、小学校、幼稚園・保育所等)
- ・研修計画・内容の把握(派遣園への訪問・支援・助言)
- ・研修報告の提出
- ・幼保小連携に関する情報発信

交流・連携の担当の園舎分掌への位置づけ



【幼稚園・保育所】

交流活動
合同研修会
保育・授業体験

【小学校】

交流・連携の担当の教員分掌への位置づけ

平成19年度から、小学校教員の幼稚園・保育所における1年間の保育体験研修を実施しています。幼児の発達や生活などについて学んだことが小学校での教育活動につながっていきます。

推進の柱5

P74

幼児教育関係者による意見交換

鳥取県幼児教育振興プログラムの進捗状況を的確に把握するとともに、施策が効果的に実施できるよう地域の幼児教育関係者や県関係課による意見交換の機会を設定します。



推進の柱4

P60

とっとり子育て親育ちプログラム

プログラムの構成と流れ

導入

うちとける(10分)

- ・簡単なゲームなどで、初対面の緊張をほぐし、気軽に思いや考えが話せる雰囲気を作ります。グループ作りを兼ねることもあります。

展開

話し合う(30分)

- ・身近なテーマについて、自分の思いをシートに記入し、グループで意見交換を行う参加型学習です。家庭教育の悩みや情報を共有し、共感しながら、楽しく話し合いを進めます。

まとめ

気づく(ふりかえる)(10分)

- ・学習で気づいたことを個人やグループで振り返ります。他の人の感想を聞くことにより、自分の子どもとの関わり方を振り返り、新たな気づきが生まれます。
- ・保護者同士の一体感も深まり、ネットワークが生まれます。



子育ての悩みや課題を題材に、ワークショップや話し合いなどの楽しい時間を共有することで親同士のつながりを深め、家庭教育について学び合う仲間づくりを進めるものです。ファシリテータの研修を受けた人だけでなく、PTAの役員や教員・保育士等も進行できるようになっており、いろいろな場面で活用できます。

プログラム冊子は、各幼稚園、保育所、認定こども園、小学校などへ配布しています。また小中学校課ホームページにも掲載しています。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/30030.htm>

概要版



鳥取県幼保小連携カリキュラム

「遊びきる子ども」をめざして

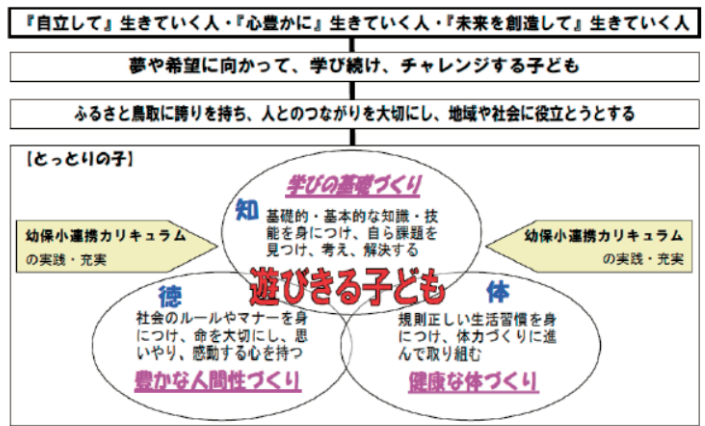


平成26年3月

鳥取県教育委員会

「遊びきる子ども」をめざして

平成24年度に策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版）」に基づき、**幼保小の相互理解と、連携による教育の充実と一層の推進をめざし、円滑な接続をすすめるための『鳥取県幼保小連携カリキュラム』**を開発しました。



各年齢のカリキュラム

例 接続期

各年齢のカリキュラムには、「遊びきる子ども」につながる各年齢におけるめざす姿を示しています。

【3歳未満児】各年齢におけるめざす姿を年間で大きくとらえて示しています。

【3歳以上児】めざす姿をより具体的にするため、1年間で4期に分けて、各期におけるめざす姿を示しています。

【接 続 期】5歳児後半のめざす姿と入門期のめざす姿を並べて示しています。

		接 続 期（5歳児後半から小学校1年生夏休み前まで）				接 続 期（5歳児後半から小学校1年生夏休み前まで）			
		10月 → 11月 → 12月 →	1月 → 2月 → 3月 →	4月 → 5月 → 6月 → 7月		10月 → 11月 → 12月 →	1月 → 2月 → 3月 →	4月 → 5月 → 6月 → 7月	
生活（働きながら生活）	健康 いげんきいっぱい	・食事のマナーに気を付け、友達や保育者と一緒に楽しく食事をとする。 ・食べ物の栄養の関係を知り、進んで食べようとする。 ・栽培物を収穫したり調理したりして食べる喜びを味わう。 ・食材や食事を用意してくれる人へ感謝し、命の大切さに気付く。	・給食時間内に残さず食べる。	・給食に慣れ、友達や先生と楽しく食事をとする。 ・食べ飽く心ももち、好き嫌いせず何でも食べようとする。 ・給食の身支度を整え、友達と協力して配膳や後片付けをする。 ・基本的な食事のマナーを守る。		・給食に慣れ、友達や先生と楽しく食事をとする。 ・食べ飽く心ももち、好き嫌いせず何でも食べようとする。 ・給食の身支度を整え、友達と協力して配膳や後片付けをする。 ・基本的な食事のマナーを守る。		・給食に慣れ、友達や先生と楽しく食事をとする。 ・食べ飽く心ももち、好き嫌いせず何でも食べようとする。 ・給食の身支度を整え、友達と協力して配膳や後片付けをする。 ・基本的な食事のマナーを守る。	
	運動	・戸外で、進んで体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・季節ならではのさまざまな遊びを通して、思いやり活動を楽しむ。 ・友達と積極的に体を動かす運動を取り組み、競い合ったり、ルールを作ったりして遊ぶ楽しさを味わう。 ・自分だけの得意な動き、得意な遊びを通して、得意な運動遊びを楽しむ。 ・用具の特長を生かして、いろいろな運動遊びを楽しむ。		・友達と楽しく体を動かす。(体育、休憩時間) ・道具や用具の使い方ややりかたを知り、守ろうとする。		・友達と楽しく体を動かす。(体育、休憩時間) ・道具や用具の使い方ややりかたを知り、守ろうとする。		・友達と楽しく体を動かす。(体育、休憩時間) ・道具や用具の使い方ややりかたを知り、守ろうとする。	
	安全	・ルールの必要性や危険なことについて、意識して行動しようとする。	・危険な遊びや場所を知り、自分で判断して安全に行動しようとする。	・安全に過ごすためのきまりが分かり、安全に気を付けて生活しようとする。 (教室での過ごし方、廊下歩行の仕方、道具の使い方など)		・安全に過ごすためのきまりが分かり、安全に気を付けて生活しようとする。 (教室での過ごし方、廊下歩行の仕方、道具の使い方など)		・安全に過ごすためのきまりが分かり、安全に気を付けて生活しようとする。 (教室での過ごし方、廊下歩行の仕方、道具の使い方など)	
	生活習慣 ～身につけよう～	・起床・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身につける。 ・身近に使うものを大切に扱う。身の回りの整理や片付けを自分でし、片付けようとする。 ・園生活の流れを予測したり、見通しをもって行動したりしようとする。 ・健康な生活や病気の予防に関心をもち、意識して行動する。	・時間を意識しながら生活に見通しをもち、場や状況に応じた行動をとる。 ・進んで生活に必要なあいさつや正しい言葉遣いをしようとする。	・起床・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身につける。 ・衣服の整理や自分の持ち物の整理整頓をする。 (下着箱・ロッカー・靴の引き出し) ・トイレや手洗い場を正しく使う。 ・チャームや時間割表に合わせて行動する。 ・家族と一緒に次の日の準備をし、忘れ物をしないよう意識する。 ・明るく元気なあいさつや返事をしようとする。 ・「です」「ます」を使った丁寧な言葉遣いをしようとする。 ・尋ねられたことに答えて、聞かれたことを伝えようとする。		・起床・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身につける。 ・衣服の整理や自分の持ち物の整理整頓をする。 (下着箱・ロッカー・靴の引き出し) ・トイレや手洗い場を正しく使う。 ・チャームや時間割表に合わせて行動する。 ・家族と一緒に次の日の準備をし、忘れ物をしないよう意識する。 ・明るく元気なあいさつや返事をしようとする。 ・「です」「ます」を使った丁寧な言葉遣いをしようとする。 ・尋ねられたことに答えて、聞かれたことを伝えようとする。		・起床・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣を身につける。 ・衣服の整理や自分の持ち物の整理整頓をする。 (下着箱・ロッカー・靴の引き出し) ・トイレや手洗い場を正しく使う。 ・チャームや時間割表に合わせて行動する。 ・家族と一緒に次の日の準備をし、忘れ物をしないよう意識する。 ・明るく元気なあいさつや返事をしようとする。 ・「です」「ます」を使った丁寧な言葉遣いをしようとする。 ・尋ねられたことに答えて、聞かれたことを伝えようとする。	
人との関わり（豊かな人間性づくり）	自己発揮 ～みて、きいて～	・自分のことを認めてもらう経験を通して自信をもって行動する。 ・友達と十分かわり、自分の力を発揮し、遊びを進めていく達成感を味わう。 ・友達の考えを聞いて、自分の考えや意見などを話し合ったり、伝えようとする。	・自分のやりがいや得意なことに夢中になる。 ・クラスや学年の友達とみんなで活動する楽しさが分かり、友達との連帯感を感じながら自分の力を発揮する。	・自分の得意なことや思っていることを先生や友達に伝える。 ・友達や先生の話を最後まで聞くこと。 ・学習や生活のなかで自分のしたいことを見つめ、集中して取り組む。		・自分の得意なことや思っていることを先生や友達に伝える。 ・友達や先生の話を最後まで聞くこと。 ・学習や生活のなかで自分のしたいことを見つめ、集中して取り組む。		・自分の得意なことや思っていることを先生や友達に伝える。 ・友達や先生の話を最後まで聞くこと。 ・学習や生活のなかで自分のしたいことを見つめ、集中して取り組む。	
	協同性 ～いっしょにやろう～	・自分の考えや相手の考えの違いに気づき、折り合いをつけて遊びを進めようとする。 ・友達と役割を分担し、互いに考えを出し合い協力して遊びや生活を進める。 ・グループの友達と共通の目的に向けて遊ぶ中で、一緒に進めていく楽しさややりがいを味わう。	・自分の感じたことや考えたことを友達に分かるように伝えようと、友達の話も聞き、受け止める。	・友達や先生に頼みごとをもって渡し、一緒に学習や生活を楽しむ。 ・いろいろな友達と協力して、当番活動や係活動などの仕事に取り組む。		・友達や先生に頼みごとをもって渡し、一緒に学習や生活を楽しむ。 ・いろいろな友達と協力して、当番活動や係活動などの仕事に取り組む。		・友達や先生に頼みごとをもって渡し、一緒に学習や生活を楽しむ。 ・いろいろな友達と協力して、当番活動や係活動などの仕事に取り組む。	
	きまり ～たのしいね～	・自分たちできまりを作ったり、遊びを考えたりしてみんなで楽しむ。	・今は何をすべきかなどを自分なりに判断し、状況に応じた行動をする。 ・友達と一緒に考えたルールを守りながら、自分たちで遊びを進める。	・学校生活のきまりを守り、みんなが使う場所や物を大切に守る。		・学校生活のきまりを守り、みんなが使う場所や物を大切に守る。		・学校生活のきまりを守り、みんなが使う場所や物を大切に守る。	
自然・環境（自然環境の活用）	意欲 ～おもしろそうだな～	・戸外遊びに意欲的に取り組み、友達と一緒に遊びを発展させる。 ・身近な動植物や自然現象に興味や関心をもち、遊びの中に取り入れようとする。	・小学校との交流を通して、就学への期待を胸にワクワクと生活する。	・学校の学習や生活を楽しむ。 ・いろいろなことについて「やってみよう」という気持ちをもって取り組む。 ・自然現象や学校の動植物に進んでかかわり、興味・関心をもち、学ぶ。		・学校の学習や生活を楽しむ。 ・いろいろなことについて「やってみよう」という気持ちをもって取り組む。 ・自然現象や学校の動植物に進んでかかわり、興味・関心をもち、学ぶ。		・学校の学習や生活を楽しむ。 ・いろいろなことについて「やってみよう」という気持ちをもって取り組む。 ・自然現象や学校の動植物に進んでかかわり、興味・関心をもち、学ぶ。	
	探究心 ～どうしてかな～	・自然物を使ってさまざまな遊びに取り組み、その感触や特徴などに気付いたり調べたりする。 ・積極的に園外に出かけ自然物で遊んだり、身近な自然と触れ合ったりしながら、季節の移り変わりを感じる。	・身近な環境に自らかかわり、考えたり試したり工夫したりして遊ぶ。 ・失敗してもあきらめずに遊びをくり返して楽しむ。	・生活や学習のなかで、いろいろな方法を考えたり工夫したりすることを楽しむ。 ・新しいことや苦手なことに挑戦しようとする。		・生活や学習のなかで、いろいろな方法を考えたり工夫したりすることを楽しむ。 ・新しいことや苦手なことに挑戦しようとする。		・生活や学習のなかで、いろいろな方法を考えたり工夫したりすることを楽しむ。 ・新しいことや苦手なことに挑戦しようとする。	
	表現 ～つたえたいな～	・絵本や物語に親しみ興味をもって聞き、イメージを豊かに表現する楽しさを味わう。 ・友達といっしょに歌や歌った音楽を使って曲の感じやリズムの変化を楽しむ。 ・日常生活の中で、数や文字に関心をもち、生活に取り入れる。	・いろいろな材料を自分のイメージに合わせて見て、工夫して使う。 ・思ったことや感じたことを絵や言葉などで表現する。	・姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、相手に伝わるように話す。 ・絵本や物語に興味をもち、挿絵や言葉、文章などから想像する楽しさを味わう。 (読み聞かせを聞く、自分で読む) ・歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりして表現活動を楽しむ。		・姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、相手に伝わるように話す。 ・絵本や物語に興味をもち、挿絵や言葉、文章などから想像する楽しさを味わう。 (読み聞かせを聞く、自分で読む) ・歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりして表現活動を楽しむ。		・姿勢や口形、声の大きさや速さなどに注意して、相手に伝わるように話す。 ・絵本や物語に興味をもち、挿絵や言葉、文章などから想像する楽しさを味わう。 (読み聞かせを聞く、自分で読む) ・歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりして表現活動を楽しむ。	
学習規律				・学習に必要なきまりを知り、守る。 (手の上げ方、発表の仕方、椅子の座り方など) ・学習に慣れ、一定時間集中して取り組む。(20分程度) ・家庭学習に取り組む。 ・教科書や筆記用具など学習用具の使い方を知り、大切に使う。		・学習に必要なきまりを知り、守る。 (手の上げ方、発表の仕方、椅子の座り方など) ・学習に慣れ、一定時間集中して取り組む。(20分程度) ・家庭学習に取り組む。 ・教科書や筆記用具など学習用具の使い方を知り、大切に使う。		・学習に必要なきまりを知り、守る。 (手の上げ方、発表の仕方、椅子の座り方など) ・学習に慣れ、一定時間集中して取り組む。(20分程度) ・家庭学習に取り組む。 ・教科書や筆記用具など学習用具の使い方を知り、大切に使う。	

各年齢の活動事例

例 2歳児

各年齢のカリキュラムに基づく活動事例を掲載しています。活動事例は、各年齢で4事例ずつ紹介しています。

この活動事例を参考に、幼稚園・保育所・認定こども園や地域の特色を生かし実践すること、自園ならではの「活動事例」を開発していくことが大切です。

2歳児 活動事例4

色水遊びをしよう（7月）

観点（興味・関心）

視点（意欲 ～おもしろそうだな～）

【遊びの経過】

夏ならではの水遊びやボディペインティング、かたくりスライムなどの遊びを、開放感を味わいながら楽しんできた。そのなかで少しずつ色に興味をもち、生活や遊びのなかで色の名前を使うようになってきた。

【ねらい】

色に興味をもち、容器に入れたり移したりしながら色水遊びを楽しむ。

【○幼児の活動 ★環境の構成 ■保育者の援助】

○水に絵の具が混ざり、色水ができる様子を見る。

何だろう。
【興味・関心】
【不思議】

あつ、赤だ。
【発見】

知っている色だ。
【自信】

わあ、きれい。
【喜び】
【期待】



- 色水遊びへの興味・関心が高まるように、水の入ったペットボトルに絵の具を少し混ぜ、色水ができていく様子を見せる。
- 色への興味・関心がさらに広がるように、遊びのなかで色の名前を伝える。
- 子どもたちのつぶやきを受け止め、繰り返し言葉にしながら子どもの発見に共感する。
- 遊びのイメージがもてるように、できた色水を容器に移す様子を見せる。

○好きな色や容器を選んで、色水を入れたり移したりして遊ぶ。

入るかな。
【チャレンジ】
【集中】

なくなっちゃった。黄色、ちょうだい。
【意欲】
【欲求】

こぼしても、へっちゃら。
【夢中】
【没頭】
【集中】



よし、混ぜてみよう。どうなるかな。
【探究心】
【期待】

色が変わった。
【驚き】
【発見】



- ★いろいろな形や大きさの容器を準備する。
- ★混色しても濁りにくい色を選んで準備する。

- 安心して遊びに集中できるように、「こぼれてもいいよ」「大丈夫だよ。」などの言葉をかけ、繰り返し楽しんでいる姿を見守る。
- 遊びが広がるように、子どもたちの発見や驚きに共感するとともに、まわりの子どもたちにも伝える。
- 見えて遊びやごっこ遊びが見られた時には、遊びが発展するように、子どもたちの色に対するイメージを受け止め、「ぶどうジュースください。」などの声をかける。
- 子どもたち自らが楽しんだり工夫したりできるように、色や容器の形、大きさ、量などいろいろな違いや変化に気付けるような声をかける。

【評価】

・好きな色や容器を選び、色水を入れたり移したりすることを楽しんでいる。

スタートカリキュラム

1年生がスムーズに小学校生活をスタートできるための指導計画の実践例や計画のたてかたの留意点を示しています。

A 年間単元配当表

学年	1	2	3	4	5	6
国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術
外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語
道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動
家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育
情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

POINT
生活面・学習面で「付けたい力」を明確にしています。それにより、学校生活への適応を図ることができます。

POINT
生活科を中核とした総合的・関連的な指導に関連している教科等を示しています。それにより、教科等ごとのねらいを明確にした指導をすることができます。

B スタートカリキュラム 全体図

学年	1	2	3	4	5	6
国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術
外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語
道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動
家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育
情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

POINT
各教科等の時間数を示しています。それにより、各教科等のねらいが効果的に実現され、効率的な授業時間の活用を図ることができます。

POINT
指導内容をより明確にするために月案を作成しています。それはきめ細かな指導につながります。

D スタートカリキュラム 月案

学年	1	2	3	4	5	6
国語	国語	国語	国語	国語	国語	国語
算数	算数	算数	算数	算数	算数	算数
理科	理科	理科	理科	理科	理科	理科
社会	社会	社会	社会	社会	社会	社会
総合	総合	総合	総合	総合	総合	総合
体育	体育	体育	体育	体育	体育	体育
音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽
美術	美術	美術	美術	美術	美術	美術
外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語	外国語
道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳	道徳
特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動
家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科	家庭科
英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育	キャリア教育
情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育	情報教育
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	総合的な学習の時間

E スタートカリキュラム 週案

資料編

《『幼保小連携カリキュラム』のイメージ》

遊びきる子ども



夢に向かって、学び続け、
チャレンジする子ども

円滑な接続に向けて

- * 幼児教育・保育と小学校教育の相互理解
- * 幼児教育・保育、小学校教育の充実



幼稚園・保育所・認定こども園

乳幼児期

0歳

1歳

2歳

3歳

4歳

5歳

接続期

小学校

児童期

1年生
(入門期)

2年生→→6年

各年齢のカリキュラム
「めざす子どもの姿」

円滑な接続

スタート
カリキュラム

学びの基礎力を育成するための「三つの自立」、「学力の三つの要素」

幼児期の終わり～児童期（低学年）

＜三つの自立＞

- ・ 学びの自立
- ・ 生活上の自立
- ・ 精神的な自立

児童期及びそれ以降の時期

＜学力の三つの要素＞

- ・ 基礎的な知識・技能
- ・ 課題解決のために必要な思考力
判断力・表現力等
- ・ 主体的に学習に取り組む態度

連続性 ・ 一貫性のある教育

「幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続の在り方について（報告）」
(平成22年11月11日)

* 接続期とは・・・学びの基礎力の育成期間である幼児期と児童期の教育双方が接続を意識する期間。

(このカリキュラムでは、「5歳児後半から小学校1年生夏休み前まで」としています。)

* 入門期とは・・・小学校に入学したばかりの児童が、学校生活や学習のスタイルに慣れるための期間。

(このカリキュラムでは、「小学校入学から小学校1年生夏休み前まで」としています。)

保護者の皆様へ

「遊びきる子どもをめざして」保護者版リーフレット

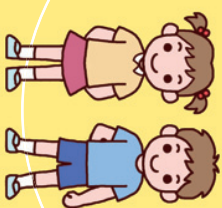
幼児にとって、遊びは大切な学びです！

子どもは夢中になって遊ぶなかで、保育者や友達、地域の人々、自然やさまざまなもの・出来事に出会います。それらとのかかわりを広げたり深めたりしていくことで、新しい世界に気づき、自分自身について振り返るようになっていきます。

子どもは、幼稚園や保育所・認定こども園等で、興味や関心に基づいた自発的な活動や具体的な体験を通して多くのことを学びます。子どもの「遊び」には、成長や発達にとって重要な体験がたくさん含まれているのです。

「遊びきる子ども」をめざす取組の一つとして..

鳥取県教育委員会は、平成24年度に策定した「鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版）」に基づき、平成25年度、幼保小の相互理解と、連携による幼児教育・保育及び小学校教育の充実と一層の推進をめざし、円滑な接続を進めるための「鳥取県幼保小連携カリキュラム」（各年齢のめざす姿や活動事例、幼児教育・保育と小学校教育のつながりを示した冊子）を作成しました。



鳥取県のめざす幼児の姿は「遊びきる子ども」です。

一人一人の育ちを大切にします！

鳥取県幼保小連携カリキュラム

めざす保育

- ・教職員が各年齢のめざす姿を意識しながら、一人一人の発達や発達に応じ、個を大切にする保育
- ・集団生活のなかでの育ちを保障し、一人一人が生かされる集団づくりを行う保育



この冊子を、県内全ての幼稚園・保育所・認定こども園及び小学校に配布しています。



1歳児
片付けながら楽しんだ



3歳児



5歳児

忍者修行に挑戦した

（はじめてだったよ）

～夢中になって遊ぶ子どもたち～（鳥取県内幼稚園・保育所）

子どもたちの体や心が健やかに成長することを願って冊子を構成しています！

各年齢のめざす姿

- ★「遊びきる子ども」につながる各年齢におけるめざす姿を示しています。

活動事例

- ★めざす姿に向けて、保育を展開していくうえで参考となる活動事例を示しています。

小学校とのつながり

- ★幼児教育・保育と小学校1年生夏休み前までの教育内容や学びのつながりを示しています。

たどれば裏面は続く

園では、どんなことを学んでいるのかな？

☆活動事例の一部分を紹介します

2歳児「色水遊びをしよう」

〔鳥取県幼児保育連携カリキュラム〕（33ページ）

＊好きな容器を選んで、色水を入れたり移したりする遊びで・・・

意欲・欲求
なくなっちゃった。黄色、ちようだい。



チャレンジ・集中
入るかな。

夢中・没頭・集中
こぼしても、へっちゃら。

POINT

こんなことを学んでいます

- ★遊びのなかで、考えたり試したり工夫したりすることで思考力が伸びます。
- ★遊びのなかで、もの的大小や量などに興味をもつことにつながります。



「遊び」を通して、いろんな力が育まれます！

小学校以降の学習や生活につながります

5歳児「宝とリゲームをしよう」

〔鳥取県幼児保育連携カリキュラム〕（44ページ）

＊どうしたらつかまらないうで宝がとれるか相談する遊びで・・・

仲間意識・人とかがわり
助けにきたよ。
ありがとう。
今度はつかまらないうにこころ。



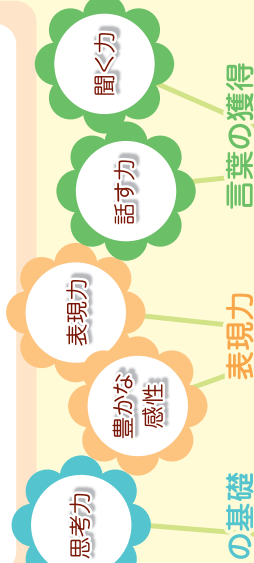
葛藤
助けたいなあ。
でも鬼につかまるとかも。

意欲
つかまえたので、逃げられないうにしよう。
期待
こっちにも助けに来てほしいな。

POINT

こんなことを学んでいます

- ★身のまわりのことを自分でやろうとしたり、自分で考えて行動したりするようになります。
- ★友達や先生とコミュニケーションを楽しみ、したいに相手に分かるように話すようになります。
- ★友達への思いやりや感謝の気持ちをもつとともに、仲間としての一体感を味わうようになります。



言葉の獲得

保護者の皆様へ

一緒に「遊びきる子ども」を育てましょう！

- ★園と家庭が連絡を取り合い、生活につながりを持たせることで、子どもは安心し自信を持ってすごせるようになります。お子さんのやかな成長のためには、園と家庭が協力していくことが大切です。
- ★園では、「遊びきる子ども」をめざして、お子さんが好きな遊びに集中したり、繰り返し楽しんだり、新しい遊びに挑戦したりしている姿を大切にしています。
- ★ご家庭でも、下記の「家庭での5つのがんばりポイント」を参考に、お子さんとの時間をすごしていきましょう。

家庭での5つのがんばりポイント



- ★「早寝、早起き、朝ごはん」など基本的な生活習慣を大事にしましょう。
- ★一緒に運動したり、本を読んだりするなど、親子のふれあいの時間をとりましょう。
- ★家族の肌のぬくもりを感じ、安心感・満足感に満たされます。
- ★間違っことは、愛情を持って、本気で叱りましょう。
- ★保護者が子どもの手本となってルールやマナーを教えましょう。

さらに詳しくお知らせしたい方は、鳥取県教育委員会小中学校課のホームページで御覧いただけます

とりネット 幼児教育

検索

問合せ先

鳥取県教育委員会事務局小中学校課
電話：0857-26-7915 ファクシミリ：0857-26-8170
メールアドレス：shouchuugakkou@pref.tottori.jp

★活用場面★



幼稚園・保育園・認定こども園等

～映像を活用した研修～

- ・子どもの行動や心の動きを客観的にそして多面的にとらえることができます。
- ・教職員で協議することを通して、新たな気づきや見方などが生まれます。そして、このことが自分の保育の幅を広げ、実践力を高めていくことにつながります。

小学校等で

～スタートカリキュラム作成・ 園児との交流活動～

- ・就学前の育ちや学び、園で行っている教育・保育を理解することができます。

- ・園児との交流活動内容を考える際の参考として、園との円滑な接続を意識した実践につながります。

幼稚園・保育園・認定こども園等、 小学校等で

～保育体験・連絡協議会・合同研修会等～

- ・園で大切にしていることや子どもにとって「遊び」は「学び」であることを共通理解するための素材として活用できます。

- ・お互いの教育内容の違いやよさを知り、それぞれの教育の質を高めるとともに、これまで以上に、幼保小連携のあり方について、理解を深めることにつながります。

【保育場面提供協力園】

鳥取市立こじか幼稚園、三朝町立竹田保育園、聖心幼稚園

【情報提供園・小学校】

小さき花園幼稚園、米子みどり幼稚園、湯梨浜町立とうごうこども園、北栄町立北条こども園、北栄町立大谷こども園、認定こども園鳥取第二幼稚園・おひさま保育園、鳥取市立美保保育園、鳥取市立みたから保育園、鳥取市立湖南保育園、岩美町立みなみ保育所、境港市立あがりみち保育園、かいけ心正こども園、おつみ保育園、上北条保育園、認定こども園キッズタウンかみごとう、えんぜる保育園、鳥取市立晴風小学校、鳥取市立城北小学校、鳥取市立美保小学校、岩美町立岩美南小学校、湯梨浜町立東郷小学校、北栄町立北条小学校、江府町立江府小学校
【アドバイザー】塩野谷 斉（鳥取大学地域学部教授）

【問合せ先】鳥取県教育委員会事務局小中学校課

電話：0857-26-7915 ファクシミリ：0857-26-8170
メールアドレス：shouchuugakkou@pref.tottori.jp

「園内研修 DVD」～園内研修の充実をめざして～

鳥取県のめざす幼児の姿は 「遊びきる子ども」です！！

鳥取県教育委員会では、各園における「遊びきる子ども」の育成をめざし、「園内研修用 DVD」を作成しました。



各園において、このDVDを参考に取り組むことで、園内研修等の充実による保育者の資質及び園の教育力・保育力の向上が図られることを心から願っています。

「園内研修 DVD」の活用に向けて

★「園内研修用 DVD」の構成★

Chapter1 園内研修用 DVD の活用にあたって

Chapter2 保育者の援助と環境の構成について考えましょう



- 「みんなであそぶの運動会ごっこ」をしよう（4歳児）（9月）
- ◇園内研修例①【保育者の援助】をテーマに研修しましょう
- ◇園内研修例②【環境の構成】をテーマに研修しましょう

Chapter3 視点を絞って保育を振り返りましょう



- 「木工遊びを楽しもう」（4・5歳児）（10月）
- ◇園内研修例③ 視点を絞って保育を振り返りましょう
- ◇園内研修例④ 実践事例の作成を通して園内研修

Chapter4 様々な側面から子どもの姿や育ちをとらえましょう



- 「ばら組迷路を作ろう」（5歳児）（10月）
- ◇園内研修例④ 様々な側面から子どもの姿や育ちをとらえましょう

Chapter5 「遊びきる子ども」をめざして

POINT

「鳥取県『遊びきる子ども』を育む取組事例集～幼児教育・保育の充実をめざして～」も「園内研修用 DVD」と一緒に活用しましょう。

*「鳥取県幼児教育振興プログラム（改訂版）」
「鳥取県幼保小連携カリキュラム」も一緒に活用しましょう。

自園の研究テーマに合わせて

子どもの心の動き、主体的な学び、友達とのかかわり等、園の研究テーマに合わせて、録画映像を視聴し、協議することができます。

みんなと一緒に

同じ保育場面を視聴し、協議することで、多面的に子どもの姿を見取ることがができます。

いろいろな研修会で

園全体の研修で、グループの研修で、個人の自主的な研修で、小学校等の研修で…。様々な用途で活用することができます。

★活用方法★

必要な情報を選んで

チャプター構成になっているので、視聴したい部分のみを取り出して活用することができます。

繰り返し何度でも

映像を止めたり、音を消したりして、表情や行動を読み取り、協議を行うことができます。協議を行った後に再度、視聴して幼児理解を深める等、何度も繰り返し活用することもできます。

